

「地域探究プログラム」オリエンテーション合宿

- 1 趣 旨 地域の魅力や抱えている課題を自ら発見し探究する活動を通して、物事を深く追究する姿勢や主体的に取り組む態度を養い、実践活動に必要な知識・考え方を習得するとともに、実際の行動へと踏み出し地域に貢献する意欲を高める。
- 2 期 日 令和6年7月13（土）～7月15日（月・祝） 2泊3日
- 3 対象者 日本在住の高校生及びそれに相応する学籍か年齢にある者
- 4 募集定員 20名程度（参加者14名 ※申込時17名）
- 5 指導者 鹿屋市柳谷町内会（やねだん） 代表 豊重 哲郎 氏
鹿屋本町一番商店街振興組合 理事長 遠矢 達一 氏 副理事長 久木田 弘 氏
鹿屋市本町町内会 会 長 久木田正輝 氏 （他、大隅青少年自然の家職員）
- 6 日 程



7月13日(土)		7月14日(日)		7月15日(月・祝)	
9:00 ~ 9:20	受付	7:00 ~ 9:00	朝食・記念撮影	7:30 ~ 8:30	朝食・準備
9:30 ~ 10:20	ガイダンス1h	9:00 ~ 9:50	講義・演習 「課題解決の基礎」2h	9:00 ~ 9:50	講義・演習 「行動計画の基礎」2h
10:20 ~ 11:10	講話 「地域づくりの実践」1h	9:50 ~ 10:40		9:50 ~ 10:40	
11:10 ~ 11:15	準備	10:40 ~ 12:20	フィールドワーク②2h	10:40 ~ 11:30	発表1h
11:15 ~ 12:15	昼食・休憩	12:20 ~ 13:20	昼食・休憩	11:30 ~ 12:30	昼食・休憩
12:15 ~ 13:05	フィールドワーク①4h	13:20 ~ 14:10	フィールドワーク②1h	12:30 ~ 13:30	実践活動のための ガイダンス1h
13:05 ~ 13:55		14:20 ~ 15:10	講義・演習 「地域課題の探究」3h	13:30 ~ 14:00	閉講式
13:55 ~ 15:35		15:10 ~ 16:00		13日【導 入】4科目 8 単位 14日【探 究】4科目 9 単位 15日【地域課題】3科目 4 単位 ※計 21 単位(50分=1単位)	
16:00 ~ 16:50	講義・演習 「地域理解」2h	16:00 ~ 16:50	発表1h	*最終日「発表」では、フィールドワーク先で学んだことを基に、課題解決策の提案や今後、地域で活動してみたいことを発表します。発表の時には、まちづくりや社会教育・生涯学習に従事している方々にも参観いただき、交流する予定です。	
16:50 ~ 17:40	諸連絡・夕食	18:00 ~ 19:00	諸連絡・夕食		
18:00 ~ 19:00	入浴	19:00 ~ 20:00	入浴		
19:00 ~ 20:00	自主学習・自由交歓	20:00 ~ 21:30	自主学習・自由交歓		

7 事業運営の配慮

- 夏場の食中毒感染リスクを考慮して、フィールドワーク先での弁当提供を取り止め、現地飲食店での食事購入に変更した。（初日の昼食）
- 参加者14名を同じ学校や地域が重複しないように4グループに分け、お互いが切磋琢磨しながらグループ演習や発表ができるようにした。
- 最終日の発表では、県教育委員会や鹿屋市役所の職員に参観してもらい、参加者の発表についての講評や今後の地域実践活動に向けてエールを送っていただく機会を設けた。

8 参加者の感想

- ◇ 初めて会った他校の高校生たちと、1つの目標に向けて協力することで、新たな視点や発見があり、面白かったです。
- ◇ 自分のアイデアを他人が出したアイデアと組み合わせ、新しいアイデアをつくり出すことができるようになりました。



9 成果と課題（○成果 ●課題）

- 過去4年の本事業において、初めて2桁台となる参加者で実施することができた。（熊本県から1名）
- 最終日の発表では、県教育委員会から4名、鹿屋市役所から6名の臨席があり、参加者と交流できた。
- 地元（大隅地区）からの参加者を増やす。（本年度14名中2名が大隅地区）